

令和8年8月1日

各 位

電気使用安全月間中部連絡会
電気安全中部委員会

電気使用の安全確保について

日頃は、電気安全に関しまして、格別のご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当委員会におきましては、電気事故の防止と電気保安確保の重要性に鑑み、電気安全に関する意識高揚に微力を尽くしております。

本年度も、経済産業省主唱のもと、この8月を「電気使用安全月間」と定め、全国の電気安全委員会をはじめとする電気関係団体・企業の協力を得て、電気使用に関する安全意識の更なる高揚を図っております。

本年度は、下記の5項目を全国統一のテーマとして各種の電気安全推進事業を行っております。

1. 見えない電気の危険を知り、配線やコンセントを見直すことで感電・火災を防ぎましょう
2. 無資格者の電気工事は法令違反です、必ず電気工事士の資格を持った方に依頼しましょう
3. 電気設備の点検作業を行う際は、安全に保守点検が行えるような対策を構築しましょう
4. 変電設備に立ち入る際は、事前に電気主任技術者に連絡しましょう
5. 地震、雷、風水害などの自然災害に備えた電気設備の対策を講じ、安心・安全な生活を守りましょう

令和7年度に経済産業省中部近畿産業保安監督部管内（近畿支部、北陸産業保安監督署を除く）で発生した電気事故件数は92件で前年度より26件減少しました。これは、波及事故が29件減少したことによります。内訳を確認すると、雷による事故は14件と最も多いものの、前年度より22件減少しており、自然現象による故障の減少が大きな要因となっています。一方、保守不完全と自然劣化による事故の合計は21件と前年度から1件減少したのみでほぼ横ばいの状況です。引き続き雷による事故の防止に向けた対策を推進するとともに、保守不完全および自然劣化による事故の防止のため、自家用電気工作物の適切な保守運営を図る必要があります。また、感電死傷事故は12件と横ばいですが、その内訳では死亡事故が4件増加している状況です。作業手順の遵守、防護具の適正使用等の基本事項を再確認し、感電死傷事故を未然に防止することが重要です。

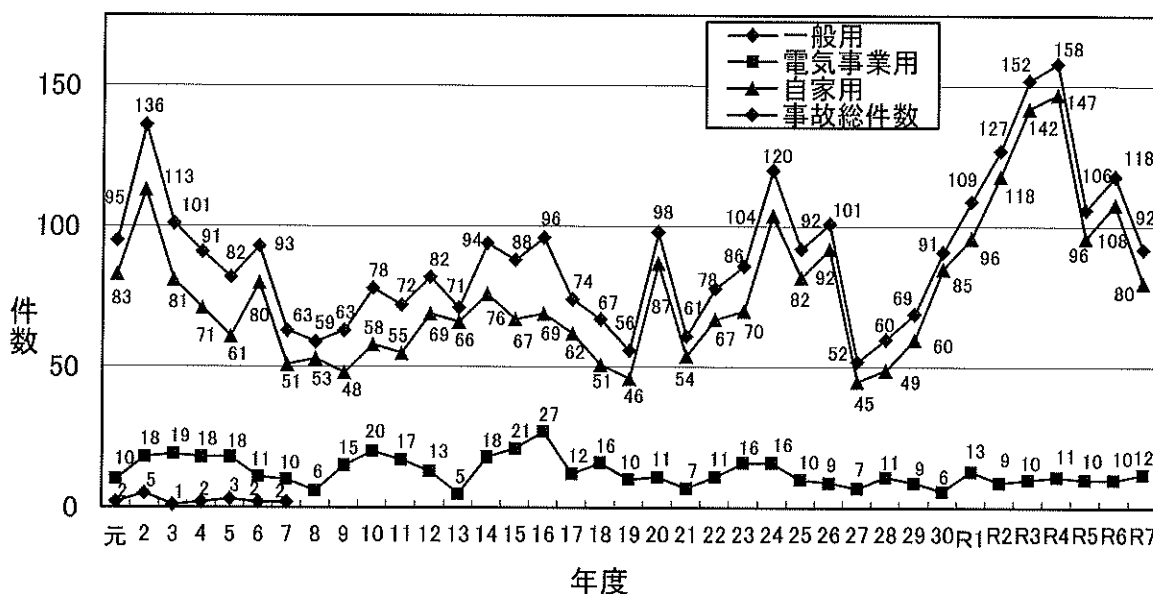
作業員以外の者は電気工作物にみだりに触れないようにし、充電部に接近して作業を行う場合は、電気保安担当者への連絡を徹底する。むやみに電気室や分電盤などの鍵を貸し出さないことを保安教育等で徹底することをお願いします。電気設備の担当者は、電気設備と直接関係しない建物解体工事等であっても、工事場所近傍にある分電盤や壁・天井の裏側の配線等の有無を確認し、事前に工事担当者と充電部の有無の確認（太陽光パネルは光が当たれば発電を継続）を行ってください。電気工事の安全確保は、基本的な事項の遵守と安全確認の徹底が重要となります。「作業員」はTBM-KYを確実に行き、充電部に近接する場合は保護具・防具を使用、作業範囲内の電路は必ず検電後に作業に着手するなどの徹底をお願いします。

また、自家用高圧受電設備からの波及事故は、雷や保守不完全、自然劣化等が多い傾向が継続しています。保護継電器の故障や保護協調不足など、自家用電気工作物の保護範囲内でのトラブル25件が波及事故に至っています。波及事故は、自社の損害だけでなく社会的にも大きな影響を及ぼします。事故を未然に防ぐには日頃からの保守教育・点検と計画的な設備更新が重要です。

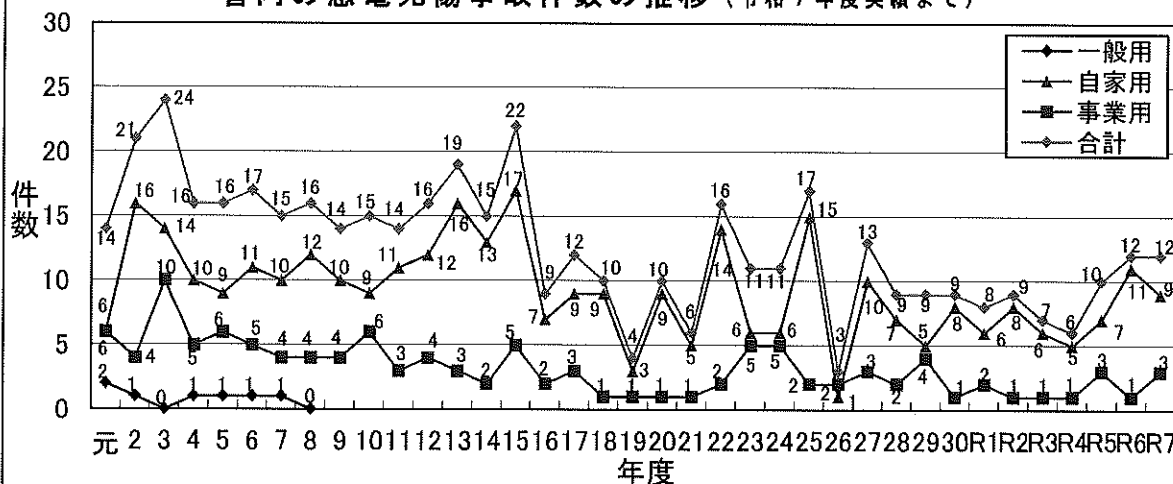
参考までに、経済産業省中部近畿産業保安監督部管内（近畿支部、北陸産業保安監督署を除く）における「電気事故件数の推移」と「感電死傷事故原因別分類表」を裏面に掲載致しましたので、ご一読下さい。

以 上

管内の電気事故件数の推移（絶縁油漏洩に係る事故除く_令和7年度実績まで）



管内の感電死傷事故件数の推移（令和7年度実績まで）



令和7年度 管内の感電死傷事故原因別分類表 単位：件（人数も同じ）

		電気事業用		自家用		外部委託		専任		許可		兼任		その他		計		合計	
		死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷	死亡	負傷
作業者	作業準備不良			1	2			1	1							2	3	2	4
	作業方法不良			1				1								1	0	1	1
	電気工作物不良															0	0	0	0
	被害者の過失					1			2							0	3	0	3
	第三者の過失															0	0	0	0
	その他															0	0	0	0
	小計	0	2	1	3	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6	3	8
公衆	電気工作物不良															0	0	0	0
	被害者の過失	1														0	0	1	0
	第三者の過失															0	0	0	0
	自殺															0	0	0	0
	その他															0	0	0	0
	小計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
合計		1	2	1	3	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	6	4	8